

担がんマウスを用いた 薬効薬理試験受託サービス

あなたの *in vivo* 試験を経験豊富なマウスのプロに任せてみませんか？

ジャクソン・ラボラトリー・ジャパンは、マウスあるいはヒトのがん細胞を移植した担がんモデルマウスを作製し、被験物質の薬効評価を行なっています。担がんモデルマウスの作製・供給のみを承ることもできます。

当社サービスの特長

- Syngeneic / CDX / PDX 合わせて 50 以上のがん細胞の評価実績
- AAALAC International 完全認証取得の SPF 施設で実施 (non-GLP)
- 試験計画の立案から当社担当者が丁寧に対応

こんなときにご利用ください！

- 日常業務が忙しく、経時的な腫瘍サイズのモニタリングやデータ取得が困難
- 精度の高い試験データを、経験豊富なプロに任せて確実に取得したい
- *in vitro* で評価済みの被験物質を *in vivo* で評価したい
- 自施設でのマウスを用いた試験実施が難しい、もしくはマウスを用いた経験がない

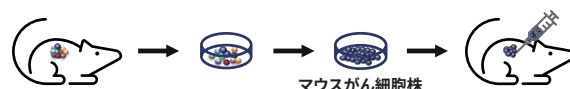
Inbred mice

for Syngeneic Models



Syngeneic

マウスがん細胞株 x 近交系マウス



マウス由来のがん細胞株を近交系マウス (免疫正常) に移植した Syngeneic モデル

- C57BL/6J ■ C57BL/6NJ ■ BALB/cJ ■ BALB/cByJ ■ C3H
- CBA/J ■ DBA/2 など

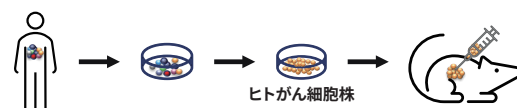
Immunodeficient mice

for CDX Models



CDX

ヒトがん細胞株 x 免疫不全マウス



ヒト由来のがん細胞株を免疫不全マウスに移植した CDX (Cell line-Derived Xenograft) モデル

- ICR-nu ■ BALB/c-nu ■ SHO ■ C.B-17 SCID ■ SCID Beige ■ NOD SCID
- NSG ■ NSG-MHC I / II DKO

Immunodeficient / Humanized mice

for PDX Models



PDX

ヒト患者由来腫瘍組織 x NSGマウス



ヒト患者由来の腫瘍組織を重度免疫不全マウスである NSG マウス、もしくはその派生系統に移植した PDX (Patient-Derived Xenograft) モデル

- NSG ■ NSG-SGM3 ■ NSG-MHC I / II DKO など

※ 海外リソースとして JAX® PDX をご使用いただくだけでなく、国内リソースとして F-PDX もご使用いただけます

施設概要

所在地：茨城県石岡市

動物福祉認証：AAALAC International 完全認証取得

対応動物種：マウス

試験領域：がん、神経、免疫、炎症、消化器系、呼吸器系、疼痛、糖尿病、肥満など

測定機器類：デジタルノギス (ABSデジマチックキャリパ CD-AX, ミットヨ社製)、フローサイトメーター (Spectral Cell Analyzer ID7000, ソニー社製)、電気泳動・プロットティング装置 (Wes, プロテインシンプル社製)、プレートリーダー (BioTek Synergy H1 マルチモードリーダー, アジレント・テクノロジー社製)、多項目自動血球分析装置 (XN-1000, シスメックス社製)

その他：Non-GLP、信頼性保証基準対応可能



ご委託のステップ

お問い合わせ先：

当社営業担当、お問い合わせ窓口へご連絡

試験内容ヒアリング：

マウス系統、試験規模、腫瘍、移植部位、投与経路、投与回数、評価期間、評価項目、組織採材等

初回見積書提示：

ヒアリング内容をもとに試験仕様の立案および見積書をご用意

見積書調整：

試験仕様を調整の上、見積書の最終化

試験委託契約書の締結：

ジャクソン・ラボラトリー・ジャパンと契約書の締結

予備試験計画書の提示・合意：

試験仕様に基づく計画書案の作成と内容確認による合意

予備試験：

使用がん細胞の生着率・増殖曲線を確認

本試験計画書の提示・合意：

予備試験に基づく試験計画書案の作成と内容確認による合意

本試験：

被験物質を投与、腫瘍体積、体重、生存率等で評価

試験報告書の提示・合意：

試験結果に基づく報告書の提出と内容確認による合意

試験費用の請求：

当社より請求書を発行

注意事項

- ・がん細胞をご提供いただく場合、事前にマイコプラズマの陰性確認が必要です。また、ヒトがん細胞をご提供いただく場合、事前に HBV、HCV、HIV-1 の陰性確認が必要です。
- ・がん細胞のご用意やライセンスのお手続きは、試験委託に先立ちお客様ご自身で行っていただく必要がございます。当社で用意可能ながん細胞もございますので、ご相談ください。

米国ジャクソン研究所 (The Jackson Laboratory / JAX)：

がんの遺伝学的基盤を解明するために 1929 年に設立された独立・非営利の研究機関であり、実験用マウスをヒト疾患モデルとしていち早く活用しました。リソース部門は世界最大級のマウスリソースセンターであり、現在論文掲載実績のある約 14,000 系統のモデルマウス (JAX® Mice) およびマウスを用いた受託試験サービスを世界中の研究コミュニティへ提供しています。



ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社

www.jax.or.jp

✕ @JAX_Japan

総合問い合わせ …………… ✕ ask@jax.or.jp

サイエンティフィックサポート … ✕ micetech@jax.or.jp